

学位論文審査の要旨

		要 旨
学位申請者	山岡 あゆち 【人間発達科学専攻 平成23年度生】	<p>本研究は、全国52校の小学生、中学生、高校生、および、その学級担任と情報担当教員を対象とする3波パネル研究などを通して、ネット攻撃の予防要因を特定することを主たる目的としたものである。その結果、(a)中学生では、生徒のネチケットがネット攻撃を抑制すること、(b)高校生では、家庭でのルールづくりやフィルタリング・システムの使用がネット攻撃を抑制することなど多くの知見が示唆された。</p> <p>本研究は以下の点などで高く評価される。</p> <p>1. 従来の研究は、基本的に一時点の調査を行い、相関的な結果を得るに止まっていたのに対し、本研究は、パネル研究を行っており、因果関係を推定できるデータをさまざまに得ていること。</p> <p>2. 小学生、中学生、高校生のそれぞれからデータを得ており、発達的な変化について議論していること。</p> <p>3. 児童生徒のみならず、教員や保護者からもデータを得ており、学校や家庭の要因も同時に検討していること。</p> <p>審査の過程では、論文や発表について問題点が指摘されたが、申請者はそれに対する修正を行った。平成26年2月10日（月）に開かれた公開発表会では、申請者は適切な発表を行い、質疑に対しても十分な回答を行った。審査委員会は、上記のような本研究の意義などを評価し、論文審査、最終試験の結果を合格とした。お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科の学位、博士（人文科学）、Ph D. in Psychologyにふさわしいものと判断した。</p>
論文題目	ネットを用いた仲間内攻撃行動の 予防要因に関する研究	
審査委員	(主査) 教授 坂元 章	
	教授 石口 彰	
	教授 大森 美香	
	准教授 上原 泉	
	准教授 富士原 紀 絵	
インターネット 公表	<p>○ 学位論文の全文公表の可否（可・否）</p> <p>○ 「否」の場合の理由</p> <p>ア. 当該論文に立体形状による表現を含む イ. 著作権や個人情報に係る制約がある ウ. 出版刊行されている、もしくは予定されている エ. 学術ジャーナルへ掲載されている、もしくは予定されている オ. 特許の申請がある、もしくは予定されている</p> <p>※ 本学学位規則第24条第4項に基づく学位論文全文のインターネット公表について</p>	

